

< 2年生 理数科 >

『理数科課題研究のための講演会』

日時：平成26年6月19日（木）

6月19日(木)に本校SSH運営指導委員 前田善幸さん、京都大学大学院理学研究科下山せいらさんを招いて、「理数科課題研究のための講演会」を理数科2年生を対象に開催しました。前田さんからは課題研究へどのような姿勢で取り組めばよいかというお話がありました。

また国際学生科学技術フェア（ISEF）の日本代表でプラナリアを研究しておられる下山さんには高校時代から現在までの研究活動を紹介していただきながら研究について説明していただきました。

研究とは何か？・・・誰も知らなかったことを世界で初めて発見・証明すること！

① 研究テーマを見つけよう

身の回りの 「どうなっているの？」 「なぜ？」 「あったらいいな」 から 「おもしろそう！」 などを探してみよう。

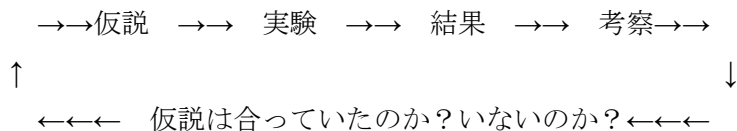
② 調べてみよう

今、「何が分かっているのか」「何が分かっているのか」を調べる。誰も知らないことを調べよう、それが研究テーマです。

調べてみて、最終目標を立てよう。「〇〇を知りたい」「〇〇を作りたい」

③ 研究しよう

まず仮説を立てよう



研究計画を立てよう

「何が知りたい」「どんな実験をしたらわかる」

「実験に必要なものと時間とお金はどれくらい」

④ 研究成果を発表しよう 口頭発表やポスター発表がある。

参考文献をきちんと載せること、何度も誰でも実験を再現し、実験した証拠になる実験ノートをつくることなどのアドバイスがありました。

さらに質問にも答えていただき課題研究について普段疑問に思っていることや、悩んでいることについて適切なアドバイスをいただきました。



